



For The Earth, For All The People

2024年3月期 決算説明会資料

株式会社 鶴見製作所
証券コード:6351

〈2024年5月31日〉

目次

- 決算の概要
- ZENIT社の株式追加取得
- 創業100周年イベント
- 健康経営優良法人
- 中期経営計画「Transformation 2027」

2024年3月期 連結決算ハイライト

(百万円)

	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
売上高	51,214	56,219	62,629
(前年比)	113.0%	109.8%	111.4%
営業利益	5,508	7,263	8,941
(前年比)	99.3%	131.9%	123.1%
経常利益	7,368	8,991	12,638
(前年比)	115.0%	122.0%	140.6%

2024年3月期 連結実績

Point

- 物流経費の落ち着き
- 経常利益は円安に伴い増益

(単位:百万円)	2023年3月期	2024年3月期	増減	
	通期	通期	金額	%
売上高	56,219	62,629	6,410	11.4%
売上総利益	20,089	22,466	2,377	11.8%
販売費及び一般管理費	12,825	13,525	700	5.5%
営業利益	7,263	8,941	1,678	23.1%
営業外収益	1,917	3,876	1,959	102.2%
経常利益	8,991	12,638	3,647	40.6%
<small>親会社株主に帰属する</small> 四半期純利益	6,262	8,288	2,026	32.4%
<small>参考 為替レート</small> 対米ドル(円)	133.54	151.33		

2025年3月期 連結業績予想

Point

- 為替は、内外金利差の縮小などから、徐々に円高方向に進むと予想。円安による嵩上げ効果は無いものと想定
- 売上高はZENIT社の実質子会社化(予定)もあり、増収を見込む
- 原材料費の高止まりや人件費の上昇、モータ生産棟建設ほか大型の設備投資に伴う減価償却費の増加などにより、原価率の上昇と利益の圧迫を想定

	売上高		営業利益		経常利益		親会社に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
上期	29,800	0.3	3,700	△9.8	4,400	△36.7	3,100	△35.7	125.78
通期	65,000	3.8	8,000	△10.5	9,500	△24.8	6,600	△20.4	267.78

(%表示は、上期・通期ともに対前年同期比の増減率)

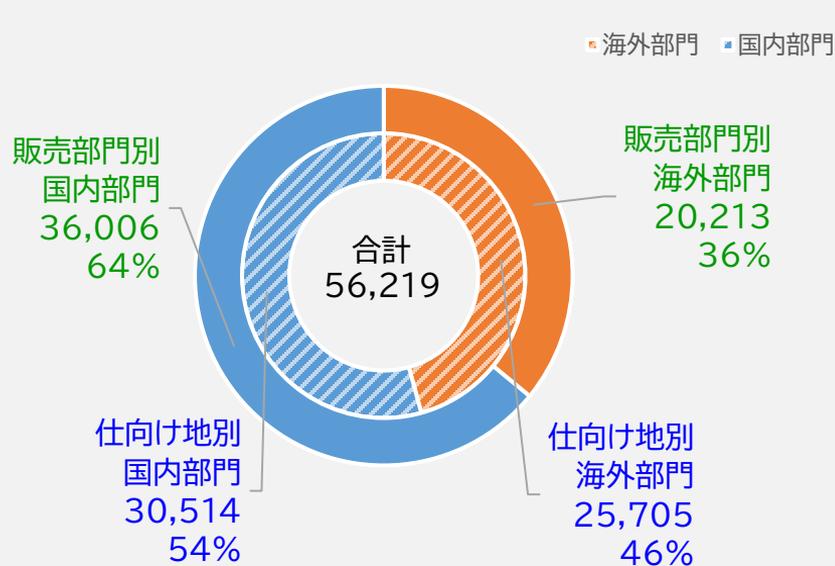
想定為替レート

対米ドル(円)

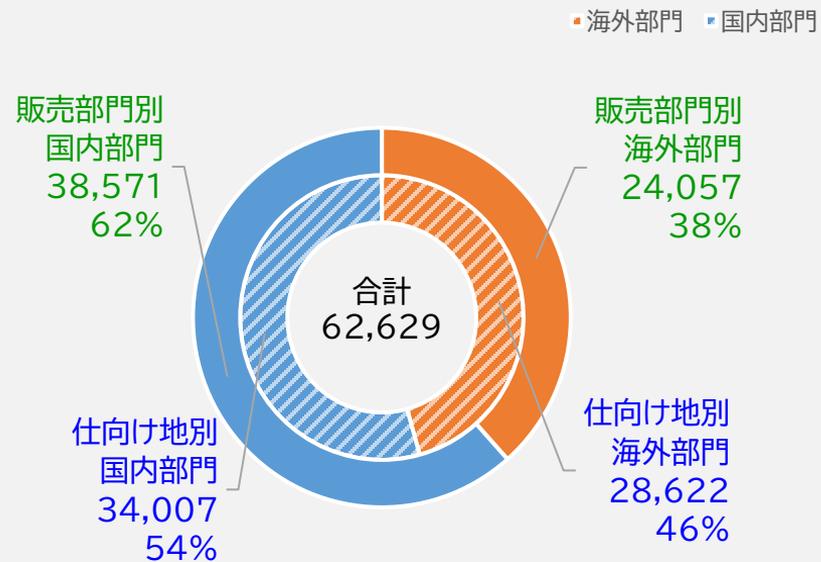
135円

部門別・仕向け地別売上構成比率

2023年3月期



2024年3月期

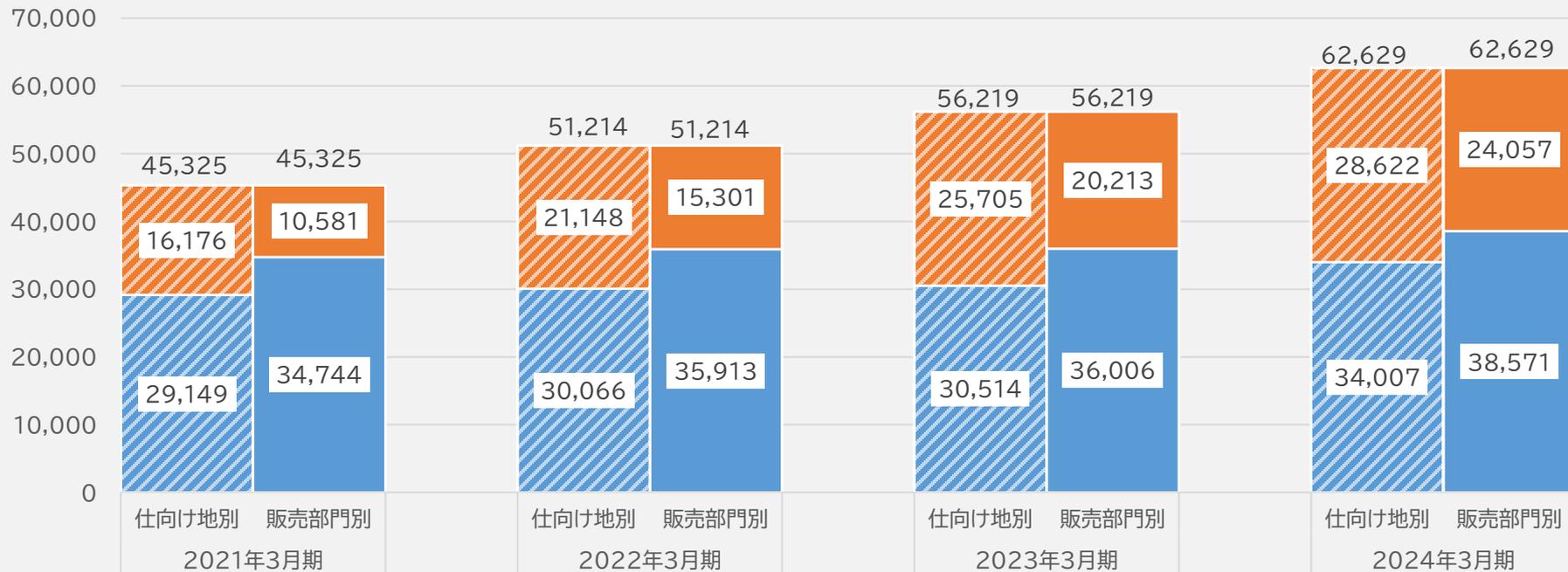


※仕向け地別＝販売先の地域別の売上になります

(単位:百万円)
※百万円未満切捨て

売上高(仕向け地別・販売部門別)

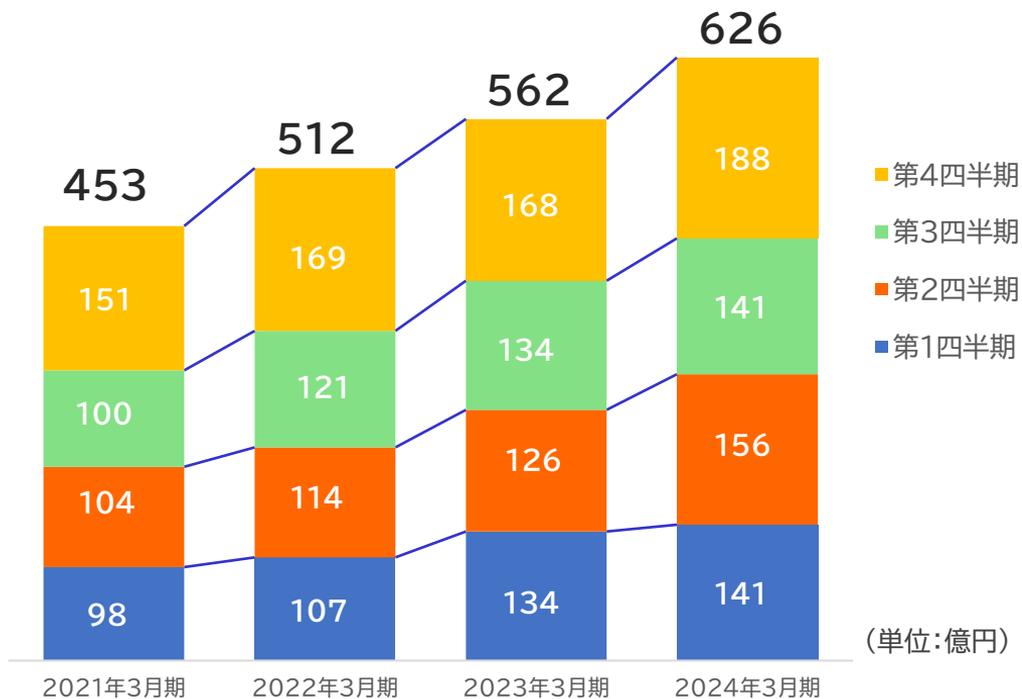
- 国内部門
- 海外部門



※仕向け地別＝販売先の地域別の売上になります

(単位:百万円)
※百万円未満切捨て

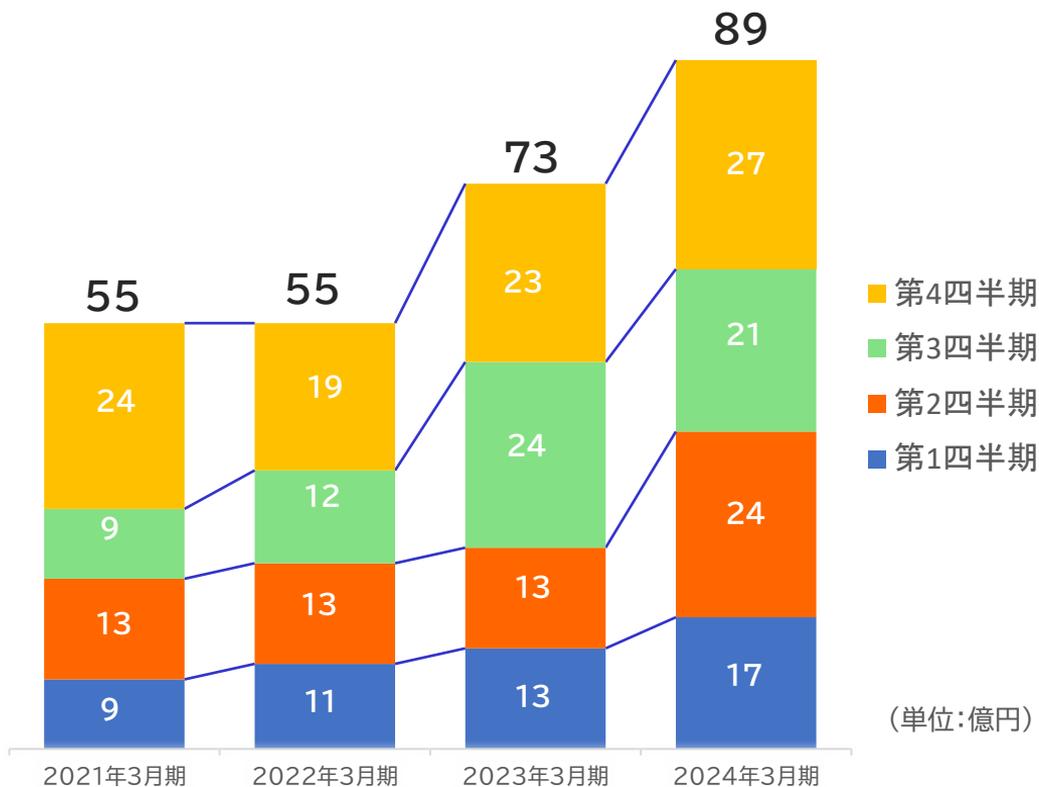
売上高推移表(連結)



Point

- 円換算後の外貨建て売上が上振れ
- 中国地域の設備市場の需要が堅調
- 前年同四半期連結累計期間と比べ約64億円(11.4%)の増収

営業利益推移表(連結)

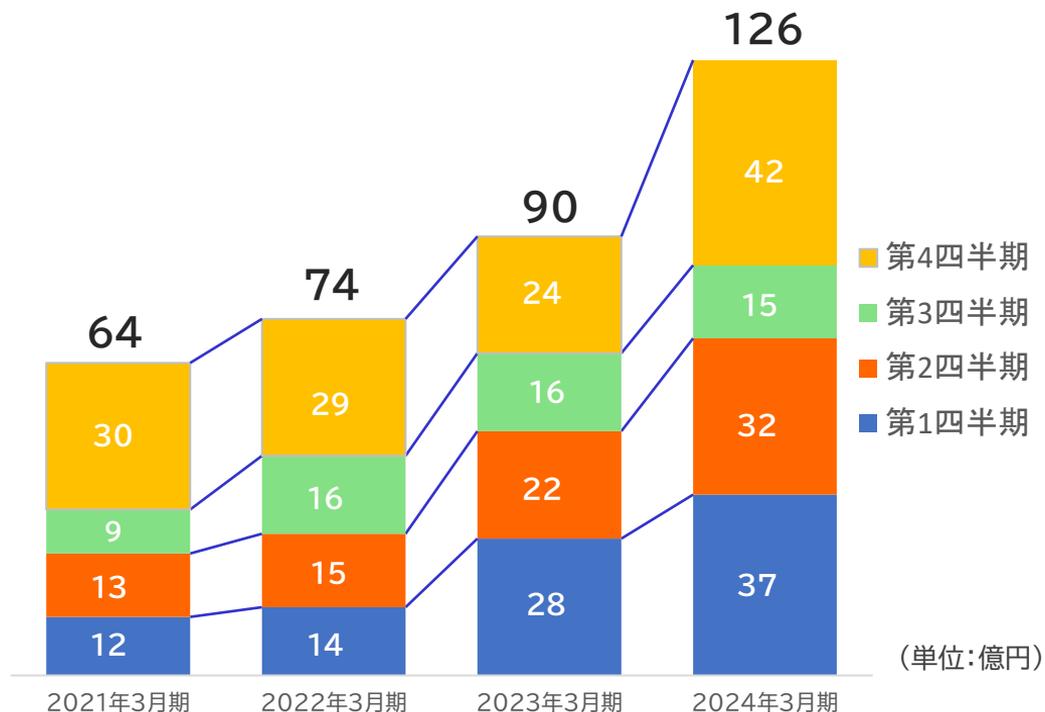


(単位:億円)

Point

- 円換算後の外貨建て売上が上振れ
- 前年同四半期連結累計期間と比べ約16億円(23.1%)の増益

経常利益推移表(連結)



Point

■ 円安に伴い為替差益約26億円を計上により増益

■ 前年同四半期連結累計期間と比べ約36億円(40.6%)の増益

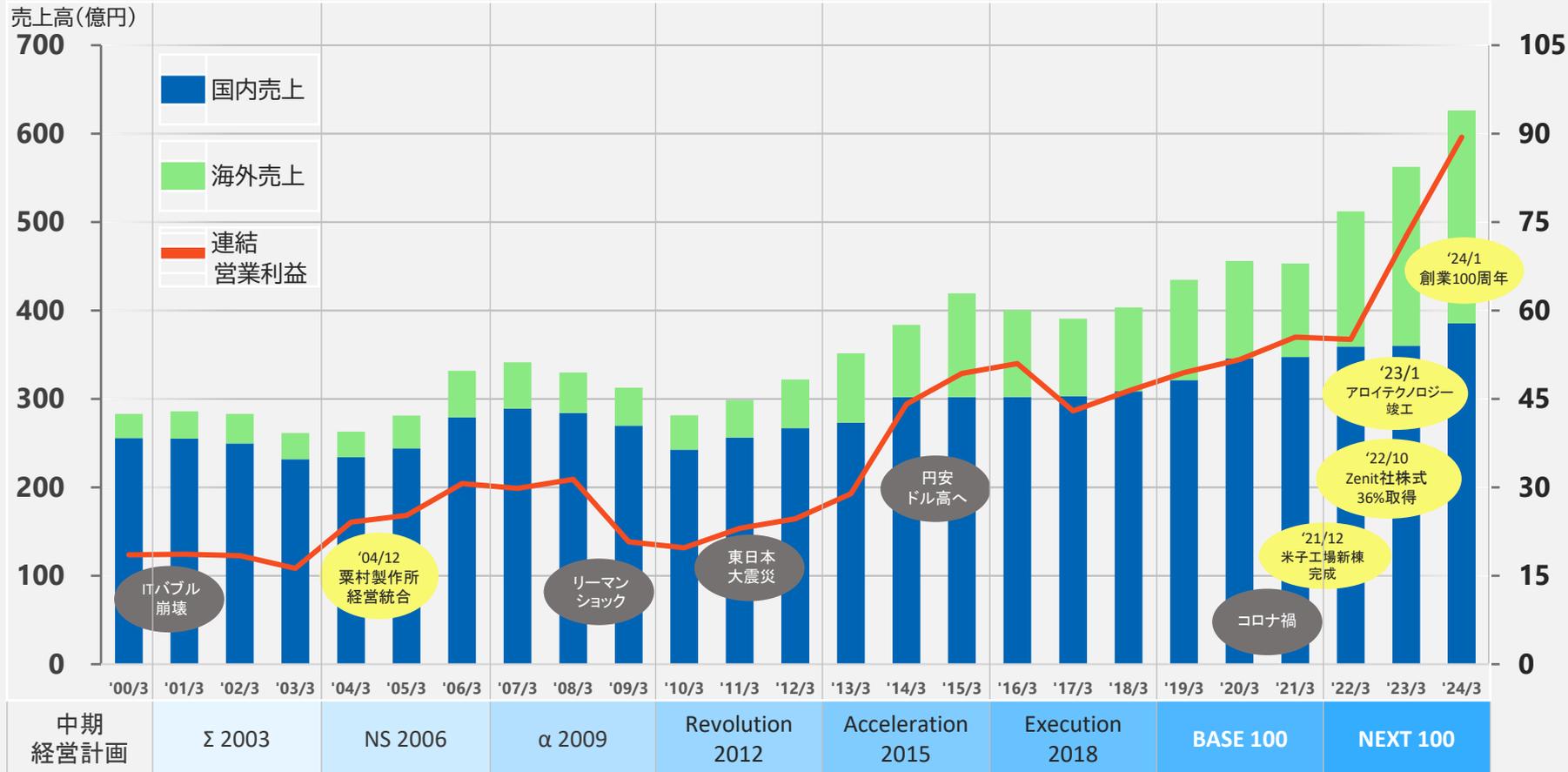
【参考】

前期四半期為替レート：133.54円

今期四半期為替レート：151.33円

2000年からの連結売上高と営業利益推移

営業利益(億円)



目次

- 決算の概要
- ZENIT社の株式追加取得
- 創業100周年イベント
- 健康経営優良法人
- 中期経営計画「Transformation 2027」



TSURUMI AVANT



・2019年5月

イタリア・モデナ所在の、設備産業分野に強みを持つ水中ポンプメーカーであるZENIT社と技術・業務提携を合意。7月には、同社発行のCB(転換社債600万EUR)とSB(普通社債750万EUR)を引き受けた。

・2022年9月

ZENIT社の株式を取得し、当社の出資比率を36%とした。

・2024年7月(予定)

CBの転換権を行使することで株式を**追加取得**し、これにより、当社の出資比率は**48.49%**となる。SBを引き受けている事と合わせて、ZENIT社は実質的な「**連結子会社**」となる。貢献する売上と利益は業績予想に織り込み済み。

ZENIT社の経営数値(※1EUR:165円で換算。2023/12期)

売上高:約68億円(41百万EUR)

経常利益:約10億円(6百万EUR)

目次

- 決算の概要
- ZENIT社の株式追加取得
- **創業100周年イベント**
- 健康経営優良法人
- 中期経営計画「Transformation 2027」

創業100周年イベント

・オンラインワインセミナー「ワインの楽しみ方」

2024年1月6日(土)に
ソムリエの田崎真也氏によるオンラインワインセミナーを開催。

若手社員2名と田崎氏によるワインのテイスティングを、
ドラマ仕立てで制作。

お客様800社、社員1,200名とそのご家族がYouTubeを通じて
同時参加しました。





・テレビ東京「知られざるガリバー ～エクセレントカンパニーファイル～」出演

放送日時:2024年5月4日(土) 18:00～18:30

知る人ぞ知る世界に誇れる優れた

企業にスポットを当て、その素晴らしさを伝える番組です。



・テレビ新広島「そ～だったのかンパニー」出演

放送日時:2024年2月18日(日) 9:30～10:00

中国地方の元気な会社の知られざる開発秘話や製造工程の
ウラ側、驚きのアイデア・サービスなどを紹介する番組です。



・従業員向け譲渡制限付株式(RS)の交付

交付日: 2024年3月28日

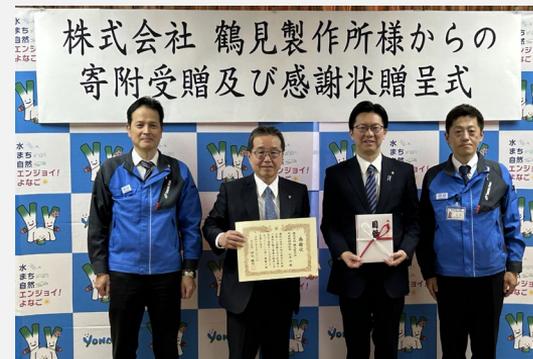
譲渡制限期間: 2028年12月1日まで

総額: 296,943,600円 支給株式数: 84,120株

総合職社員100株/人

・企業版ふるさと納税寄付

鳥取県、米子市、八幡市、南部町、鶴見区関連団体

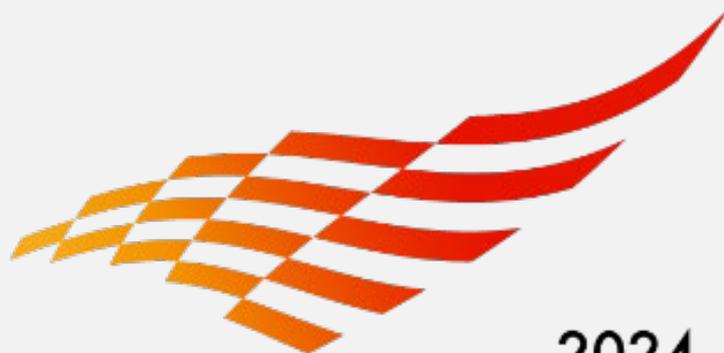


目次

- 決算の概要
- ZENIT社の株式追加取得
- 創業100周年イベント
- **健康経営優良法人**
- 中期経営計画「Transformation 2027」

2024年3月11日に

『健康経営優良法人 2024（大規模法人部門）』
に、認定されました



2024

健康経営優良法人

Health and productivity

目次

- 決算の概要
- ZENIT社の株式追加取得
- 創業100周年イベント
- 健康経営優良法人
- 中期経営計画「Transformation 2027」

Σ 2003

NS 2006

α 2009

Revolution
2012

Acceleration
2015

Execution
2018

BASE 100

NEXT 100

さあ、次の100年へ
100th Anniversary 

2024-2026年度

Transformation 2027

事業基盤を“シンカ”させ、より強固な企業へと変革する

Tsurumi Vision 2030 -2030年のありたい姿-
時代を超えて共に豊かさと安心を創る

Transformation 2027 '24/4~'27/3

NEXT100で強化した事業基盤を“シンカ”させ、より強固な企業へと変革する

3つの“シンカ”と
基本方針

深化
～ 既存事業の深掘り～

国内市場でのプレゼンス向上
グローバル事業拡大

新化
～ 新たなる挑戦～

ものづくりのRe-Engineering
(リエンジニアリング)

進化
～ 時代の変化に適応～

ESG経営の更なる推進

NEXT100 '21/4~'24/3

次の100年企業への礎となる事業基盤の強化



連結	Transformation 2027 最終年度 '27/3	Tsurumi Vision 2030 最終年度 '30/3
売上高	720 億円	売上高 850 億円
営業利益	82 億円	
売上高営業利益率	10 %以上	

・資本コストや資本収益性を意識した経営を行うことにより、業績向上及びROEの向上を図ります。
 長期的(2030年3月期まで)にはROE10%以上を目標としています。

・1株当たり年間配当金については連結配当性向30%以上を目標とし、さらなる利益成長ならびに株主還元を努めていきます。

深化
～ 既存事業の深掘り～

国内市場でのプレゼンス向上とグローバル事業拡大

NEXT100で発売したスマッシュポンプやAVANTシリーズなどの製品群の拡充に加え受注体制の強化により既存市場の深耕と新市場への挑戦を図る

- 強みを持ったプロダクトによるプレゼンス向上
- ZENIT社とのシナジー効果によるグローバル市場拡大
- 高い施工技術で気候変動等によるインフラ強化ニーズに対応
- 産業構造の変化を捉えた新市場への挑戦

水中ノンクログ型
スマッシュポンプ BN型



TSURUMI AVANT



直径Φ3000mm
スクリューポンプ AS型



先行待機形立軸斜流ポンプ
1350PSV-R型



ポンプ機場の機能強化

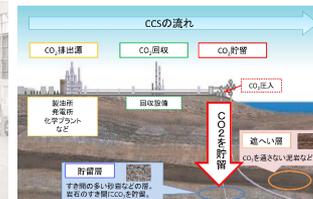


新市場への挑戦

大型液封式ポンプ開発



CCS



新化
～ 新たなる挑戦 ～

ものづくりのRe-Engineering(リエンジニアリング)

モータ生産棟やアロイテクノロジーの本格稼働と生産体制の効率改善・レジリエンス向上が融合的に行われることによって収益基盤の安定化と新技術への投資を加速する

- モータ生産棟の本格稼働による垂直生産体制の確立
- 高度な鑄造技術活用による供給リードタイムの短縮
- 震災,災害に対するレジリエンス向上と環境対策の推進
- 従来の手法から脱却した新たな生産工程の仕組み作り

砂型積層造形装置(3Dプリンタ)



グループ会社での鑄造事業をスタート

砂型積層造形装置で造形された砂型を鑄造に活用することで

『短納期・高精度・高品質な部品製作』を実現。

アロイテクノロジー
鑄造事業部(八尾工場)外観



鑄込みの様子



モータ生産棟
(完成イメージ)

モータ生産棟ではツルミの次世代へ向けたものづくりに向け、水中ポンプの要の1つであるモータ生産にも注力。

自動倉庫



三次元測定機



生産性向上を目的とした

- ・製品/部品自動倉庫
- ・物流・搬送システム
- ・電着塗装システム
- ・塗装ロボットシステム
- ・三次元測定機 等を導入予定



進化
～ 時代の変化に適応～

ESG経営の更なる推進

健全な管理体制の下、時代の変化を機敏に捉えて地球環境と社会に配慮した企業活動を推進することによって、持続的な成長と企業価値の向上を目指す

	取組方針	内容
E	<ul style="list-style-type: none"> Green Plan 2030※の達成 削減貢献量の算定精度の向上 浸水・汚水流出防止への貢献 	<ul style="list-style-type: none"> Scope 1・2 排出量の積極的な削減施策の実施（太陽光発電設備他） Scope3排出量の継続的な削減（材料調達・物流の見直し等） CDPスコア（気候変動） B評価獲得・維持（2023年度：B-評価） 自社施工の排水ポンプの排水能力 50m³/s(年間合計)
S	<ul style="list-style-type: none"> ワークライフバランスと健康経営の推進 DE & Iの推進 挑戦の機会創出 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員エンゲージメント向上（社内コミュニケーション活性化、マネジメント層への教育他） 男性育児休暇取得率の向上（人事部門を中心とした面談の実施等） 総合職女性比率の向上（新卒女性採用の促進） スキル認定制度の導入、拡大（一部職群にて導入開始） 社内公募制度の活性化 拡大（2023年度より導入開始）
G	<ul style="list-style-type: none"> 不透明なリスクへの対応 コンプライアンス意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> サステナビリティ戦略委員会、リスク管理委員会の年1回以上の実施と報告 LMS等を活用した従業員へのコンプライアンス教育の実施

※環境長期目標『Green Plan 2030』: 1. 自社活動GHG排出量を2030年までに2014年度比50%削減。2. サプライチェーン活動GHG排出原単位を2030年までに2014年度比30%削減。

免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

株式会社鶴見製作所 広報・IRチーム
TEL:06-6911-2358
Email:kabushiki@tsurumipump.co.jp